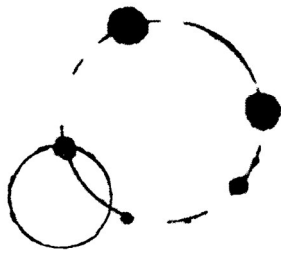


2019
9月 須坂高校 たより



臥龍魂

熱・意気・かり



☆生徒会フリートーク第二弾(9/3)

「生徒総会延長戦」と題して第1回フリートークが6月3日に行われました。現3年黒岩会長を中心に、まだまだ議論が必要という気運が盛り上がり、設定された第2回フリートーク。1学期終業式の学校長による“部活は2年で引退説”についても、大いに議論がなされました。言葉の真意はどこにあるのか。二つのグループに分かれて1時間40分。熱く語る彼らの熱に、スーパーアカデミックな「学園」を感じました。

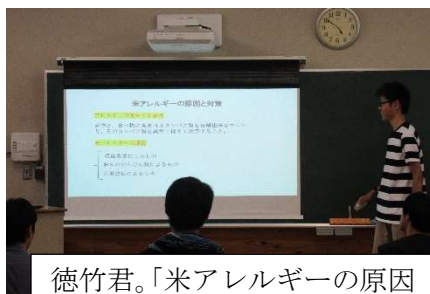
「日本の憲法第12条にはね、『自由や権利は国民の不断努力によってこれを保持しなければならない』って書いてあるわけ。生徒総会場で発言しないで、終わってからいろいろ言うのはおかしいんだよね。自由や権利を放棄しているわけ。須坂高校の自由や権利は、僕たちが行使して守っていかなければいけない。」龍長の黒岩君が発言しました。ちょっと感動したので一つだけ紹介しました。(本校職場新聞より転載)



☆生物同好会研究発表会(9/6)



部長の岩崎さん。「歯から見る動物の特性」。



徳竹君。「米アレルギーの原因と対策」。



岩本君。「ステゴザウルスの鱗の役割とは」。



学校長からするどい質問が。



岩崎先生が的確なまとめとアドバイス。



一年生が見学に来ていました(手前)。頑張れ生物同好会!

☆古文書を読み解く会(9/9)

本校OBであり大先輩の丸山文雄さん（信濃史学会評議委員）が来校されて9日（月）古文書の学習会を開いてくれました。「須坂市には蔵がたくさんあるでしょう。古文書の宝庫。これから解説していくの。若い人に期待しているのです」。1年生の安藤君と宵野間君（「この苗字全国で12軒しかないんですよ」本人談）が参加。土曜日に開催された「地域史講座」という古文書学習会にも、二人で参加しました。古文書同好会誕生か！



著書を紹介する丸山さん。コツコツとまとめた労作。



中野騒動の話。聞き入ってしまいました。倉科先生談。



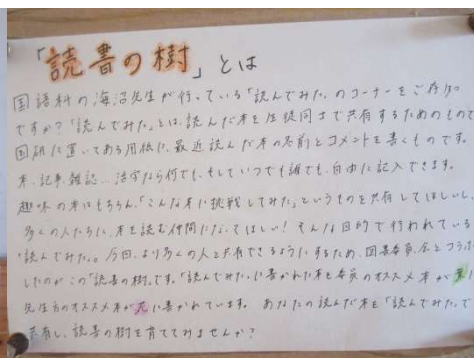
古文書を現代文に書き直しました。すごい集中力。

☆1年キャリア発表会(9/21)



1学年全員が、それぞれ夏休み中に体験した取り組みを、各クラスで発表してくれました。「法律事務所、司法という世界は漠然としていましたが、初めて生で見る裁判、厚さが数10cmもある本、そして職業についてのお話、全てが新鮮で驚きばかりの1日でした」(金丸)

「僕は今まで、弁護士は普段裁判のことが仕事のほとんどだと思っていましたが、実際はもっと身近なことをたくさんしていると知りました」(町田)「改めて法律は厳格なものだと実感できました」(栗原)



☆☆国語研究室横に「読書の樹」出現！☆☆

国語科の海沼先生が行っている「読んでみた」のコーナーと図書委員会がコラボして「読書の樹」を作成。生徒たちが最近読んだ本を共有するコーナーです。誰でも自由に記入できます。本の感想が木の葉や花になり樹を作り上げています。

☆☆おめでとう！！第67回長野県統計グラフコンクール「長野日報社賞」

全国コンクール出品『消費税の違いから見る、幸せに住める国』小布施美帆さん☆☆

☆学校賞「奨励賞」佳作に宵野間俊也君、飯沼琴葉さん、努力賞に竹内彩果さん、小林咲穂さん受賞